

わが町・とよの、再発見。



炭焼き（切畑）



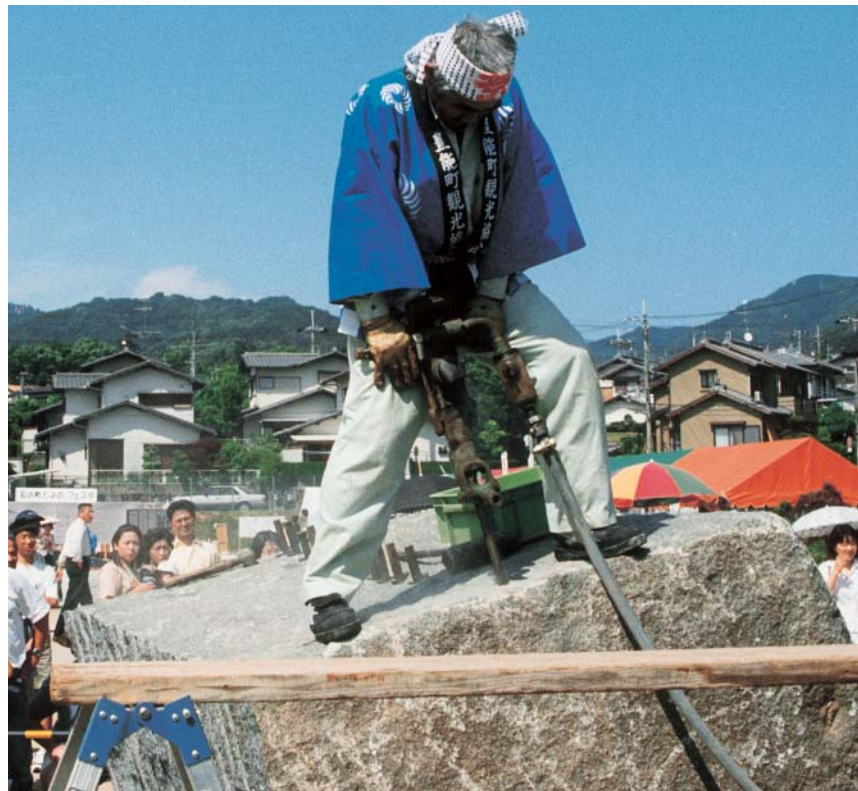
野菜の収穫



収穫された農作物



コスモスの里（野間口）



石のまち とよの商工フェスタ（ふれあい広場）

豊能は、「どこか懐かしい」「ふるさと」を思わせるよつな里山の風景を残したまちです。自然や史跡・石仏を巡るハイキングコースはもちろん、緑豊かな田園風景そのものが都市にはない大きな魅力となっています。毎年行われる「とよの大好きラジオコンテスト」には町の内外から多数の応募作品が寄せられ、美しい豊能の姿が活写されています。

そんなわがまちの特産品として、豊能町で育てられたお米「きぬひかり」や「かあちゃん漬け」「かあちゃん味噌」をはじめ、「真菜漬」「能勢路納豆」などの農産物加工品があります。また、「栗拾いやわらび狩り」のほか、最近では「コスモスの里」が新たな観光スポットとして注目を集めています。

一方、多数の石仏に見られるように、豊能は古くから石と深く関わってきたまちです。豊能町で採取される石は「豊能みかげ石」と呼ばれ、全国的に親しまれています。町内には石仏・石塔のほか、自然石をくり抜いた石風呂や岩に彫りつけた磨崖仏があり、当時の石工の素晴らしい匠の技がうかがえます。

こうした歴史と伝統を受け継ぎ、今も「北摂豊能石匠会」をはじめ、石の彫刻家や陶芸家が独自の手法で、石を活かした新しいまちづくりに取り組んでいます。



ダリアの花畑



鮎の放流（余野川）



いんげん取り



「かあちゃん味噌」づくり（農村婦人の家）



「かあちゃん漬け」など豊能の特産品

Toyono preserves its rural scenery making people recall their hometowns. Special local products include some agricultural processed goods like rice, pickles and miso (soybean paste). Moreover, the stone obtained here named "Toyono granite" is very popular nationwide.